

**職業コード・就業形態
データ復旧処理プログラム**

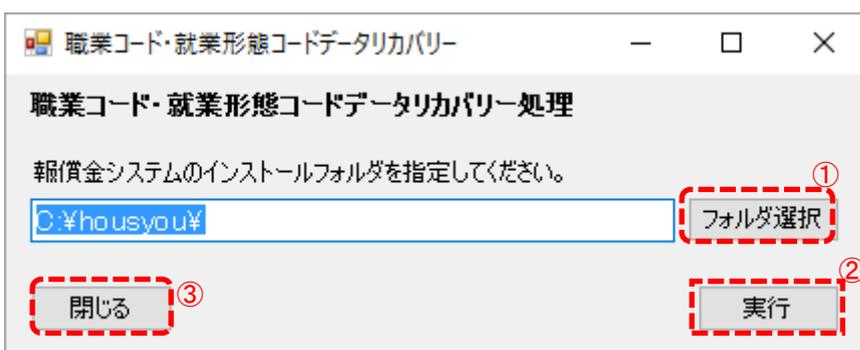
操作説明書

1. RecoveryData.exe を任意の場所に配置します。

2. 配置した RecoveryData.exe をダブルクリックで起動します。



3. データ復旧プログラムが起動されます。



■ ボタン処理説明

① フォルダ選択 …… 初期表示は報償金システムがインストール時のデフォルトフォルダが表示されています。インストール時にフォルダを変更された場合、報償金システムをインストールされたフォルダを選択します。(詳しくは次ページを参照してください)

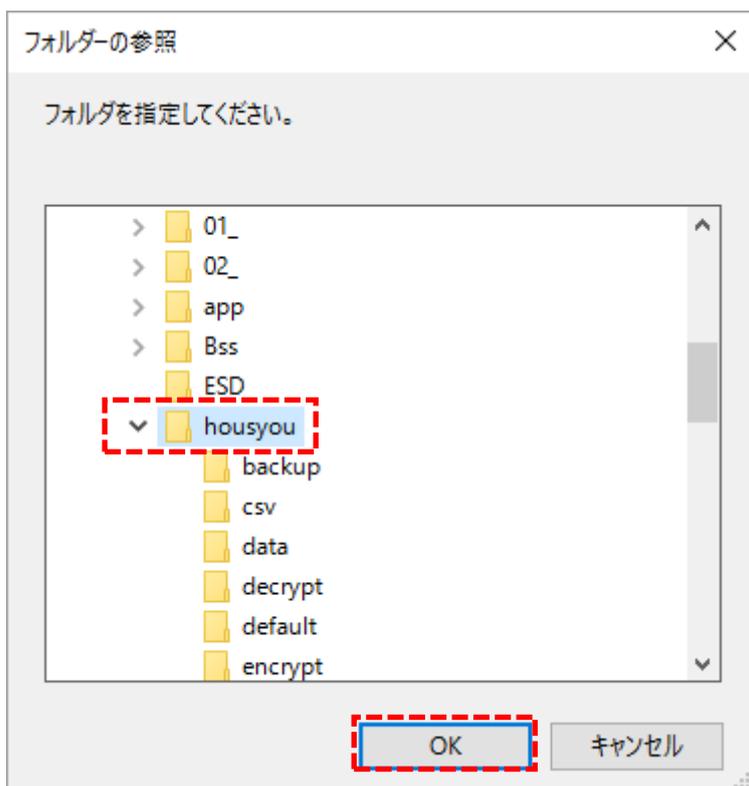
② 閉じる …… アプリケーションを終了します。

③ 実行 …… 処理を開始します。

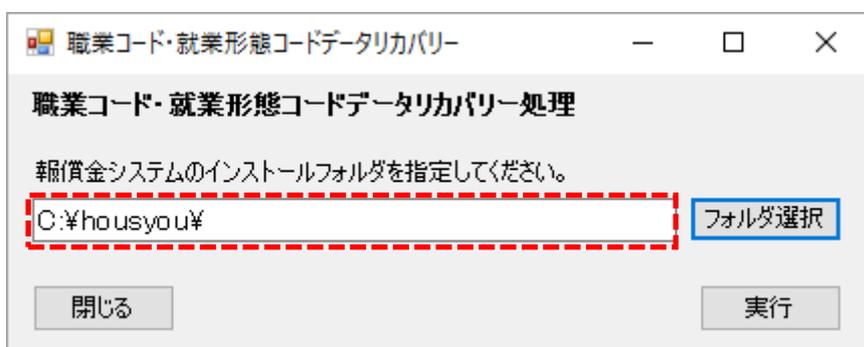
4. 「フォルダ選択」ボタンを押下し、新退職報償金システムのインストールフォルダを指定します。選択後、「OK」ボタンを押下します。

※画面起動時、新退職報償金システムのデフォルトインストールパス

「C:\¥housyou¥」が指定されますのでそのままインストールした場合、ここで選択の必要はありません。



5. 選択したフォルダが入力フィールドに表示されます。



6. 実行ボタンを押下します。

※指定したフォルダ内にある全てのデータベース(accdb)を対象にデータ復旧処理を行います。

7. データ復旧処理が終了時、完了メッセージが表示されますので OK を押下します。

以上でデータ復旧処理は終了となります。

個人情報(団員)画面から職業、就業形態が Ver1 の状態と同じであることを確認してください。